

愛知県立大学  
教育福祉学部  
生涯発達研究所

発達障がい  
フォーラム

2016年度  
連続講演会

災害と  
教育・福祉

共催：愛知県立大学  
地域連携センター

# 東日本大震災から学んだ 心理社会的支援

## 子どもと高齢者への支援 上山眞知子（山形大学）

## 外国人への支援 J.F. モリス（宮城学院女子大学）

どなたでも  
参加できます。

参加費：無料

定員：100名

参加申し込み（Eメール）

[hattatsu@ews.aichi-pu.ac.jp](mailto:hattatsu@ews.aichi-pu.ac.jp)

（氏名、所属、開催日、連絡先電話をご記入のうえ、お申し込みください。定員に達し次第、締め切らせていただきます。）

### 9月23日（金）

### 9:30～12:00

## 愛知県立大学

（長久手キャンパス）

学術文化交流センター・多目的ホール

### 上山眞知子（かみやま・まちこ）

山形大学地域教育文化学部教授。専門は臨床心理学、発達心理学、神経心理学。東日本大震災後、宮城県教育委員会との共催で「子どもの心を支援する教師の心のケア研修会」を多数開催。山形大学では「震災支援の心理学」の講義を開講。科研費による「東日本大震災後の児童・生徒の心身の健康に関する調査」(24650416)研究代表者。

### J・F・モリス（J.F.Morris）

宮城学院女子大学学芸学部教授。専門は日本近世史。あわせて、2007年の宮城県多文化共生社会形成推進条例制定委員を務めるなど、宮城県の多文化共生行政にもかかわってきた。東日本大震災後、当事者として被災地における外国人支援について提言を活発に行っている。

本講演会は、日本学術振興会・科学研究費助成による研究「教育と社会福祉の連携によるウェルビーイングの実現をめざす教育福祉の総合的研究」の一環です。